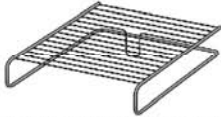


設置工事をされる方へのお願い

- このIHクッキングヒーターは、適切な電気工事と設置がされていけませんと性能が十分発揮できないばかりか、過熱などの危険が生じる場合がありますので、この設置工事説明書をよくお読みのうえ、適切な工事をお願い致します。システムキッチンなどに組込んでください。
- 電気工事は、必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。
- 工事完了後は、「工事完了後の確認」を行い、お客様へご説明ください。
- 付属品の確認をしてください。
- ガスの配管やガスメーター、ガス栓等のガス工作物は無断で撤去しないでください。法令により規制されていますので、事前にガス事業者へ連絡してください。

※取扱説明書、保証書があることを確認してください。

上ルーバー	吸・排気カバー	焼 網	天ぷら鍋
1個 	2個 	1個  グリルの中にセットされています。	1個 

△お願い



設置するときは、火災予防条例に基づき、必ず可燃物との離隔距離を守る
離隔距離が近いと火災の原因



電源電線およびアース線は、プラグを外して直結しない
漏電やショートによる感電・発火の原因

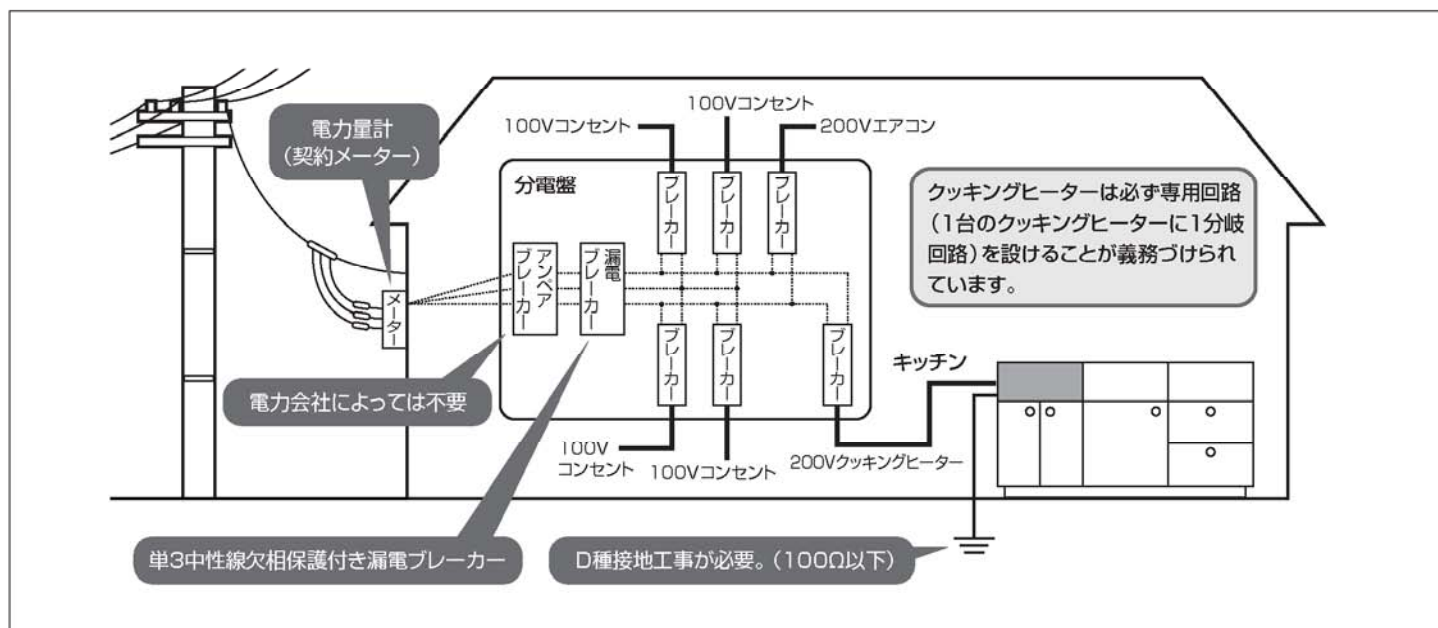


プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因

電気工事

必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

＜専用回路の設置(単相200V)＞



- IHクッキングヒーター用のコンセントは規格で次のようなものが標準品となっていますので、事前にご確認の上、設置してください。

器具の容量	幹線の太さ	コンセントの形状
30A	φ2.6mm	 単相200V用(接地極付) 250V-30A

各部のなまえ

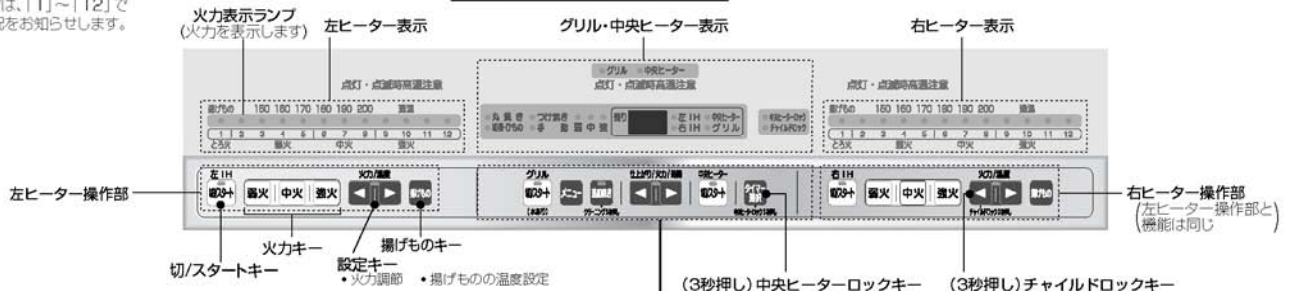
本体

※イラストは、HT-B60Sで説明しています。

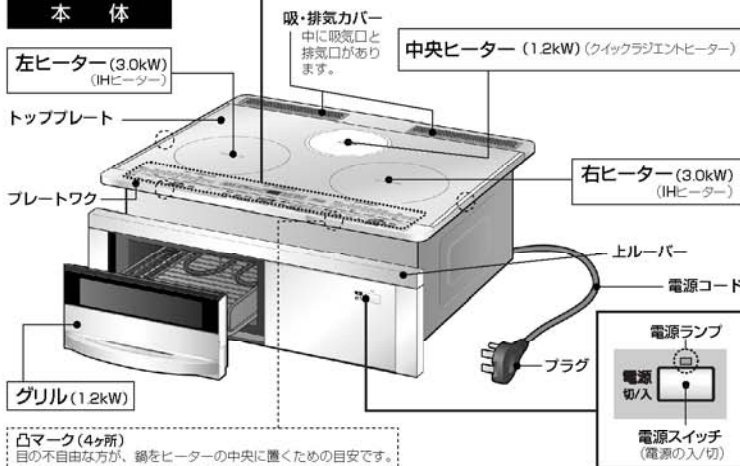
上面操作・表示部

※この機器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

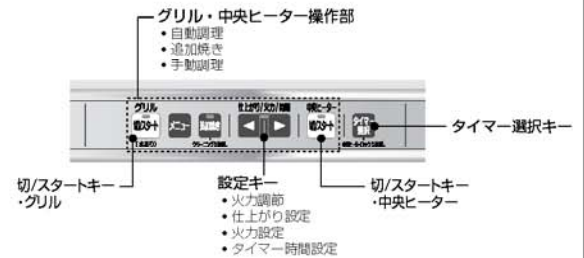
- 火力表示ランプは、「1」～「12」で火力の設定状況をお知らせします。



本体



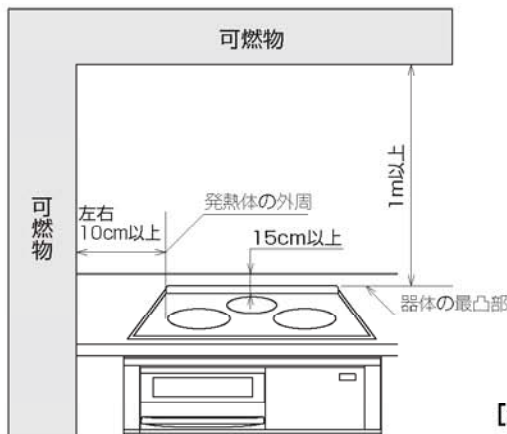
●グリル・中央ヒーター操作部



設置場所の確認

- 火災予防条例、電気設備技術基準第59条に従って設置してください。
- カウンタートップは熱硬化樹脂化粧板 (JIS K 6903) と同等以上の耐熱性があるものを使用してください。ニス引きのものは変色しますので使わないでください。
- 製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合、建造物の壁中の金属 (メタルラスなど) とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、またはIHクッキングヒーターの金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。
- 製品は水平に設置してください。
- 製品は火災予防上、可燃物との間を図のように離して取り付けてください。

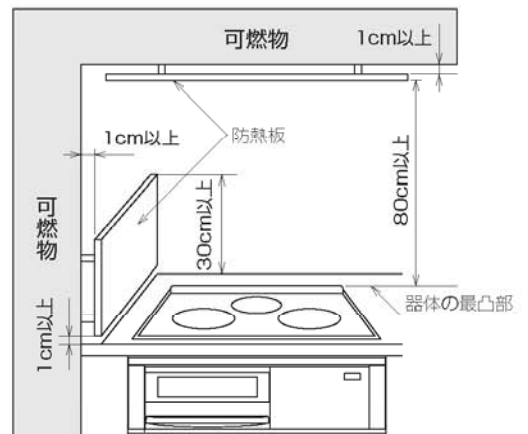
■このクッキングヒーターは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物から図のように離して設置してください。



【消防法 基準適合 組込形】

IHクッキングヒーターの前面はできるだけ広く (60cm以上) あけて通行時や冷蔵庫・家具等の扉が当たらないようにしてください。

■左記寸法がとれない場合には、不燃材による防熱板を取り付けてください。



防熱板はこれを設けたとき、機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を越えない断熱性を有すること。